



日本共産党文京区議会議員
まんだち幹夫 通信
 2010年4月9日号 No.141

'みなさんをいつもまんやかに、

区議団控室：5803-1317（直通）
 萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7
 ・fax 3868-8355
 メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》



赤嶺政賢日本共産党衆院議員の講演に、目からウロコ
「私の目を見て、人間よりも抑止力が大事」と言えますか！」
沖縄の歴史と現実をみれば、普天間基地は『無条件撤去』しかない
 “沖縄は、自由社会を守る名誉ある犠牲者、72年の沖縄の日本復帰を境に、とくに普天間基地の爆音、住民への被害が重なる中で、当時の政府・自民党はこう言っていました。
 6日に区民センターで開催された「文京革新懇」の講演会での赤嶺政賢衆院議員の話で、沖縄の問題がひじょうにスッキリしました。「核つき復帰」の密約
 ‘95年のあの少女暴行事件による世論の沸騰 これに対して「橋本・モントペール会談」で普天間基地返還と代替地の確

災害時の避難所となる区内小学校を探検、そして花見も

私も参加する「礪川おやじの会」主催の15周年行事の“避難所オリエンテーリング”が4日、行われました。

参加者を4班に分け区内21の（旧）小学校避難所を歩きます。その折に、公衆電話やトイレ、公園も探検します。少なくなったと思っていた公衆電話も以外にたくさん発見できました。

“もし外出時に災害にあったらどうしよう”...そんな思いで今回の行事がもたれました。企画をした「青年部」の柔軟な発想に、脱帽です。終了後はみんなでお花見でした。

「しんぶん赤旗」日刊紙の早朝配達をお願いできませんか。

◆配達時間、地域や軒数は相談に応じます。

◆朝7時までの仕事です。ちょっとしたアルバイトになります。ご連絡ください！

り、基地米兵の暴行事件が多発し、毎日爆音に悩まされる、これが今も沖縄の現実です。だから総選挙での民主党の「国外最低でも県外移設」に期待を寄せたのは当然です。それが今、公約を破り住民を裏切るうとしています。「民主よ、お前もか!」（沖縄タイムズ）、「もし県内移設なら内閣総辞職を」（民主党沖縄県連） この世論をさらに高めましょう。



米兵に暴行を受けた女性の声

- 1日 定例区議会最終日。本会議で区民税の徴収の件（共産党も賛成）、国保料の値上げ（共産党は反対）の議案審議と採決が行われました。
- 議会終了後、区長は育児休暇をとりま。職員が取得しやすい状況もぜひつくってもらいたいものです。
- 2日 区議会自治制度特別委員会が開催。区の「基本構想」に対する議会意見をまとめるための会議です。「基本構想」をすすめる主体、区の責任がひじょうに曖昧です。他会派からも同様の意見が出ていますが...
- 6日 小学校の入学式。今日はお天気も良く暖かく、桜も入学を祝っているようでした。緊張した新入生が、キラキラ光っていました。

まんだち日誌